

気仙沼観光マーケティングレポート(平成30年9月版)

◆今月のピックアップ

・天候に恵まれたこともあり、物販、観光施設とも昨年に比べ入込み数が大きく増加した。ツールド東北の開催などもあり観光目的の宿泊者数も増加している。本年4月以降「復興関連」の宿泊者が増加しているが、その要因として宿泊施設からは「大規模工事の減少により自前で宿舎を用意していたゼネコンが撤退し、宿泊施設の利用が増えたためでは」との声が寄せられている。

1. 宿泊

<宿泊施設ピックアップ>

・9月の宿泊者数同月前年比は「合計」で100.8%とほぼ横ばい、観光客に主にビジネス客を加えた「観光+その他」は76.3%、うち「観光」は110.9%、「その他」は47.1%、「復興関連」が180.6%となった。「その他」の減少を「復興関連」の大幅増と「観光」の増加で埋めた形となる。

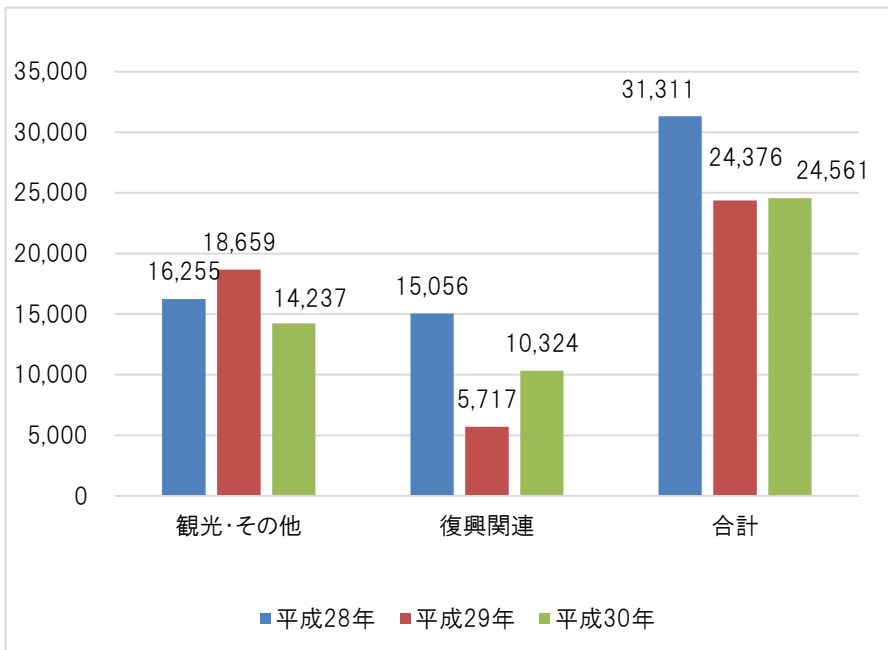
・宿泊施設からは「ツールド東北の開催で満室となった」「スポーツ遠征試合に伴う週末の宿泊も多くなった」「台風や北海道地震の影響でキャンセルが発生し集客に苦労した」などのコメントが寄せられた。

(1) 宿泊者数

① 同月前年比

(単位:人)

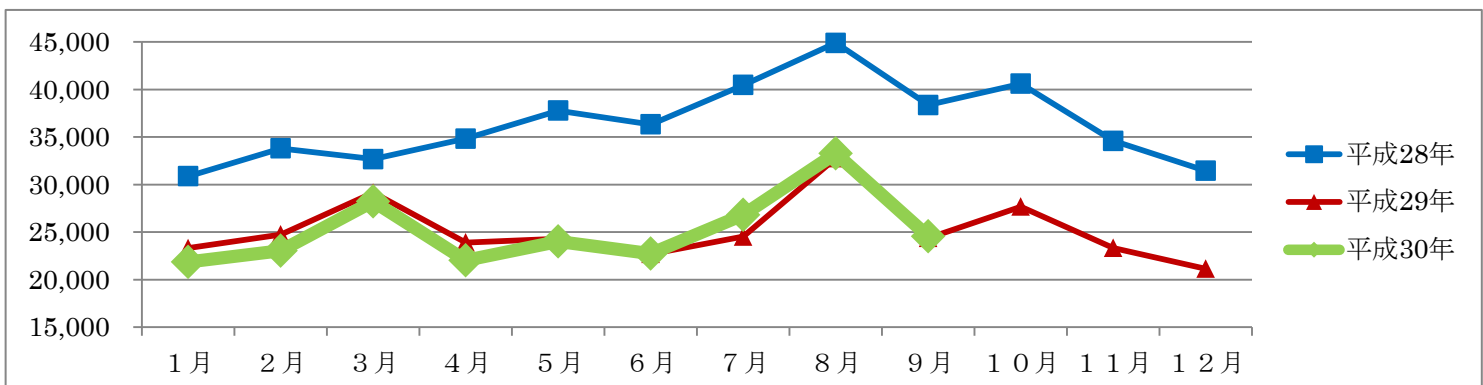
(単位:人)



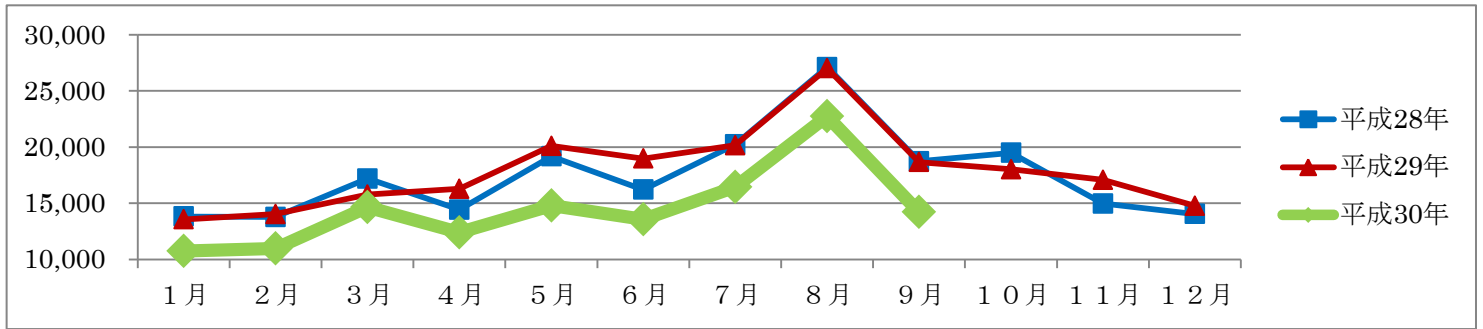
宿泊者数	平成28年 (9月)	平成29年 (9月)	平成30年 (9月)
観光・その他	16,255	18,659	14,237
(観光)	13,853	8,546	9,474
(その他)	2,402	10,113	4,763
復興関連	15,056	5,717	10,324
合計	31,311	24,376	24,561

※平成29年より「その他(主に復興事業以外のビジネス客)」の項目を増やし調査しています。

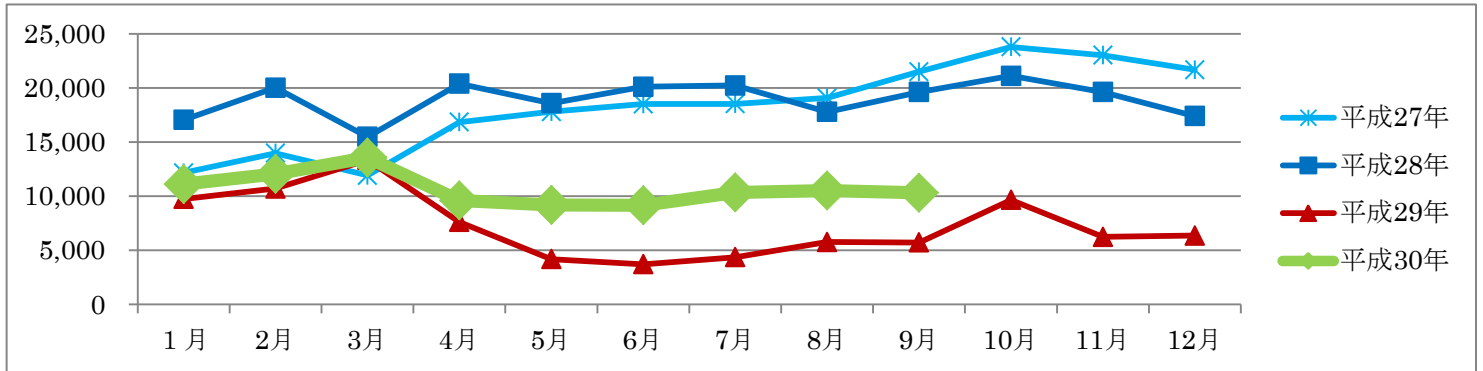
② 年間推移(合計)



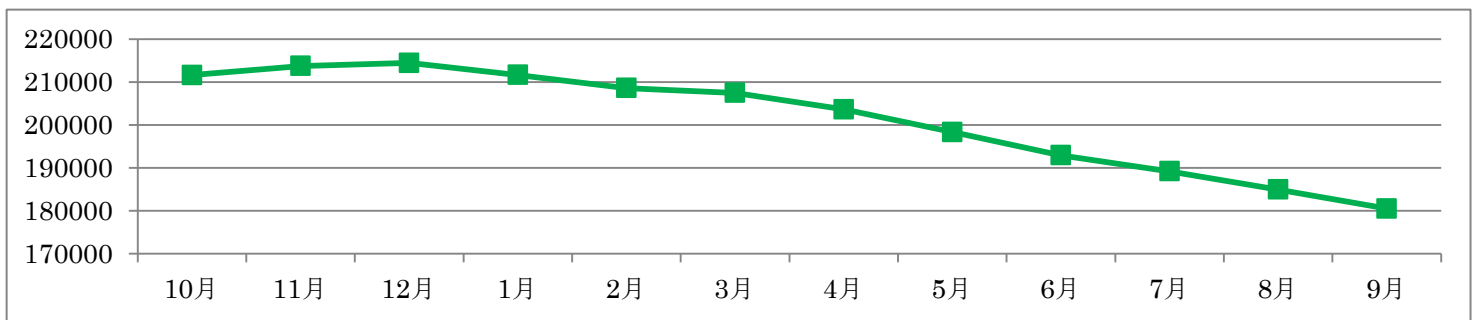
③年間推移(観光+その他)



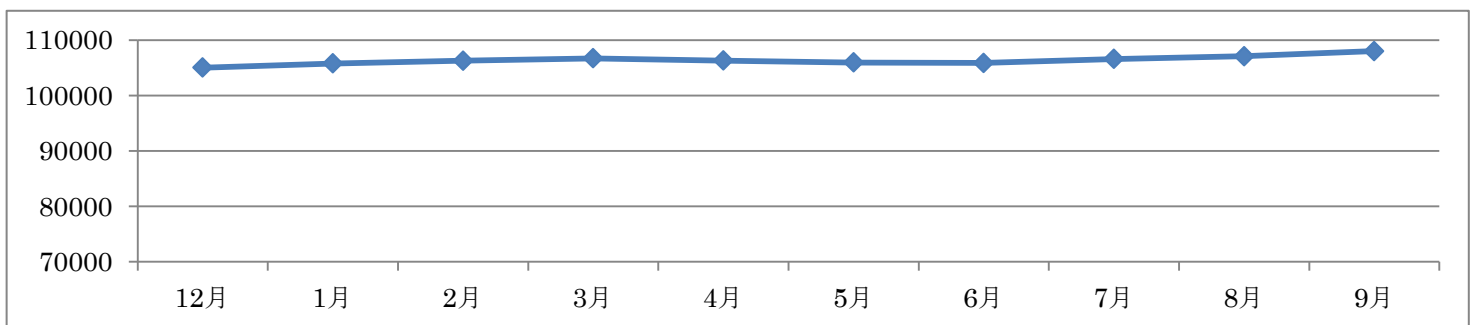
④年間推移(復興関係)



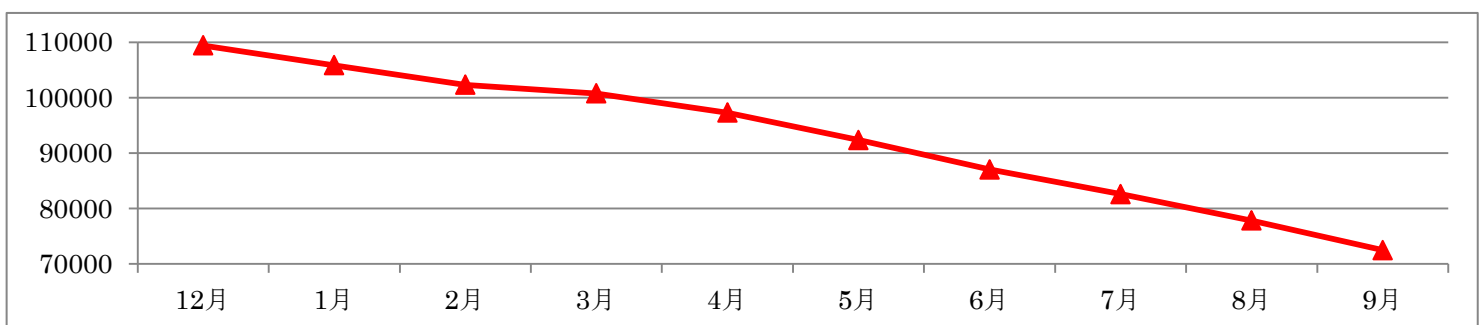
⑤移動年計(観光+その他)



⑥移動年計(観光)

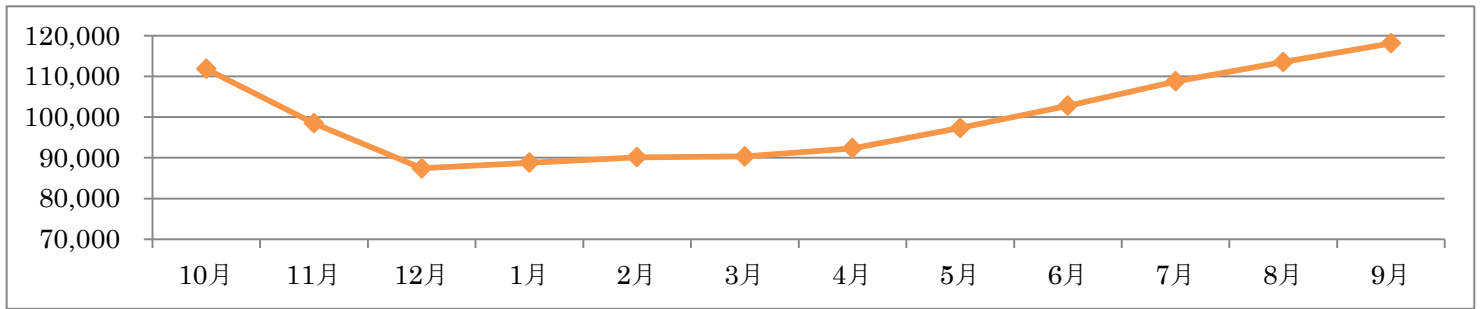


⑦移動年計(その他)

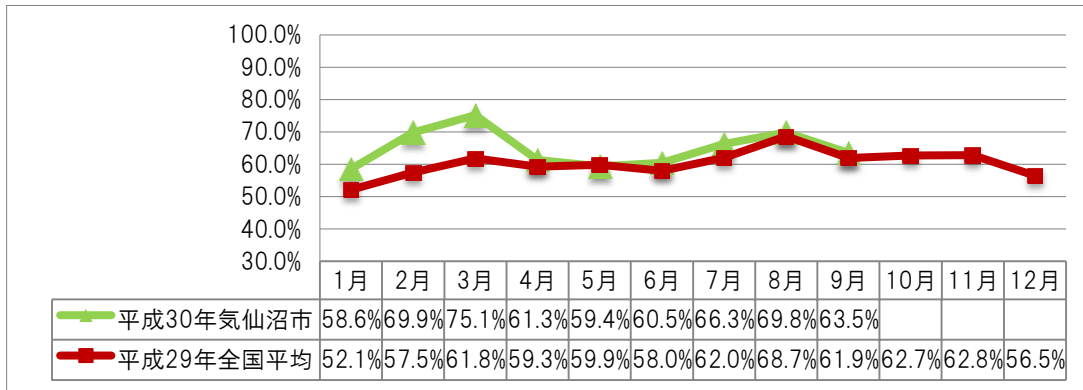


※「観光」「その他」の数値は平成29年より分けて調査をしたため、移動年計は年間累計が可能となる同年12月のスタート。

⑧移動年計(復興関係)



(2)客室稼働率 ※平成 29 年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成 29 年・年間値(確定版))より <<参考データ>>



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成 29 年 (9 月)
旅館	38.0%
リゾートホテル	59.1%
ビジネスホテル	77.2%
シティホテル	81.5%
簡易宿所	29.3%

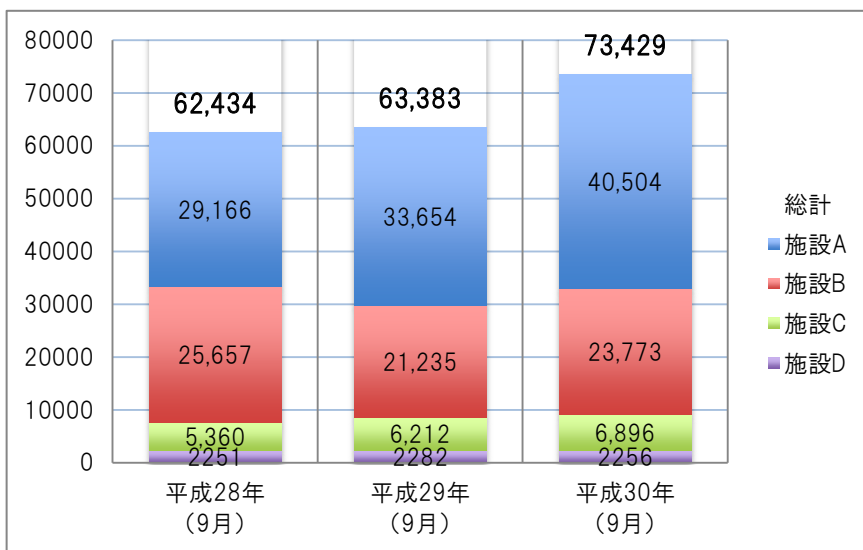
2. 物販施設(レジ通過者数)

<物販施設ピックアップ>

- ・9月のレジ通過者数は同月前年比は全体で115.8%、約1万人の増となった。昨年と比べ天候が良かったこと、旬のさんまが順調に水揚げされたことで買い物客が増えたことなどが大きな要因として挙げられる。
- ・特に施設Aは120.4%、7千人弱の増と大幅に増加した。これは上記要因のほかに、昨年開催出来なかった集客イベントが今年は2日間にわたり開催出来たことが要因のひとつとして挙げられる。

(1)同月前年比

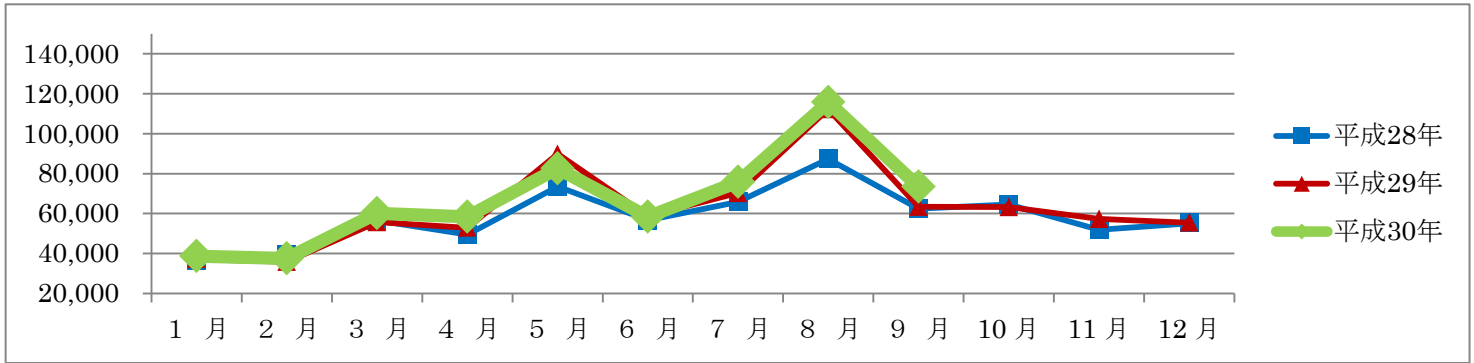
(単位:人)



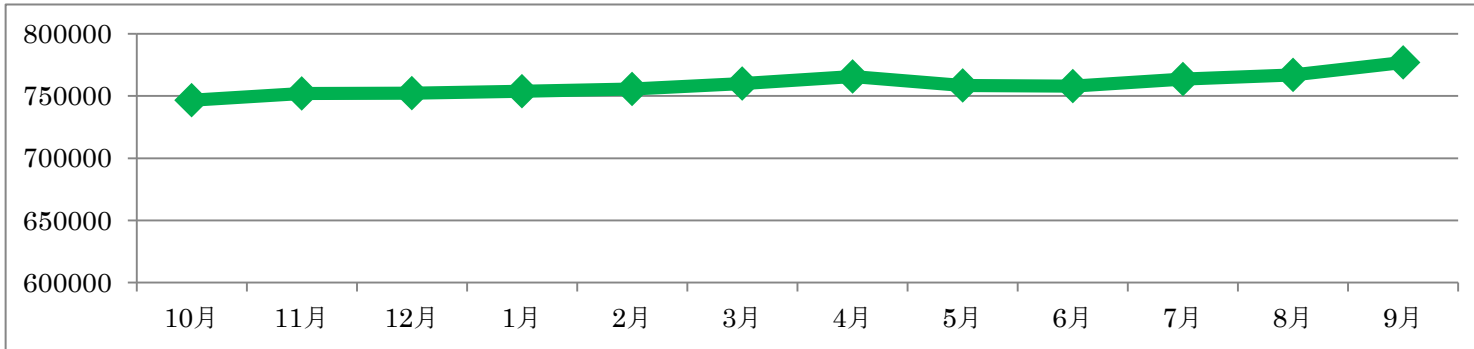
(単位:人)

物販施設	平成 28 年 (9 月)	平成 29 年 (9 月)	平成 30 年 (9 月)
施設 A	29,166	33,654	40,504
施設 B	25,657	21,235	23,773
施設 C	5,360	6,212	6,896
施設 D	2,251	2,282	2,256
総計	62,434	63,383	73,429

(2)年間推移



(3)移動年計

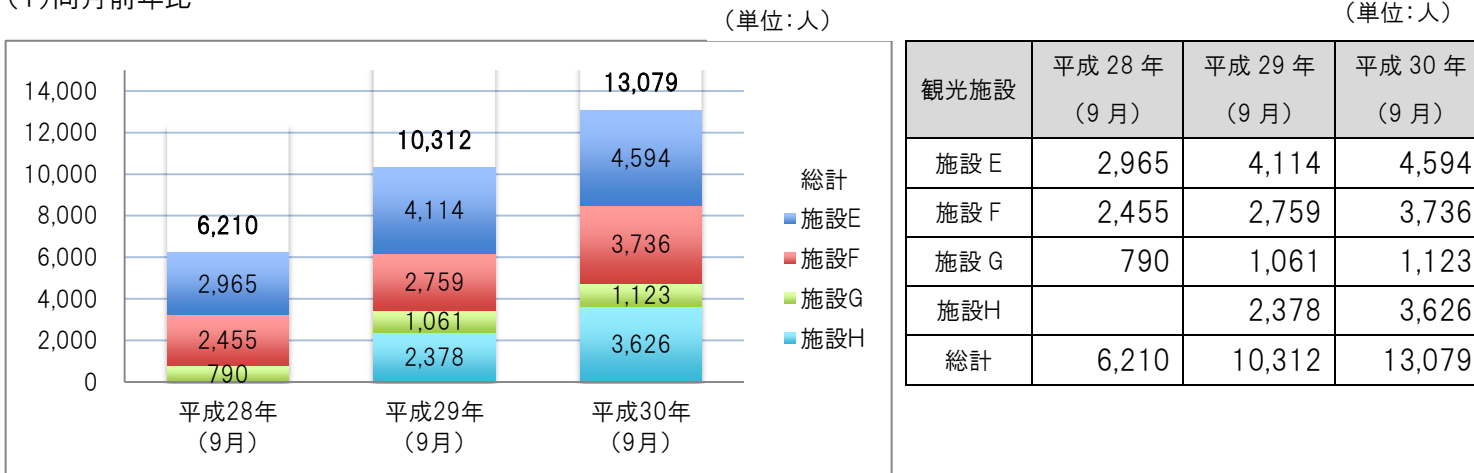


3. 観光施設(利用人数)

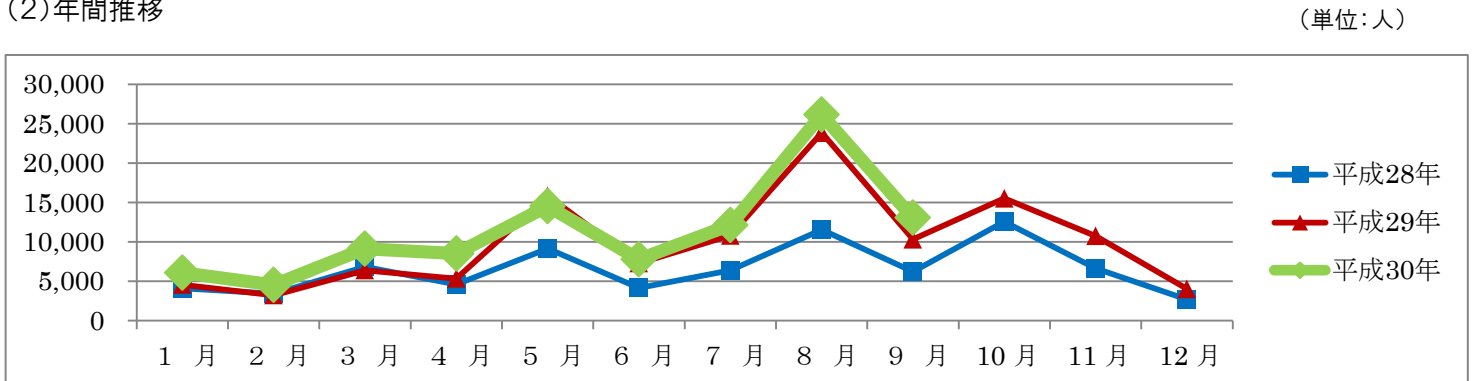
<観光施設トピックス>

・9月の利用人数は全体で同月前年比 126.8%と大幅に増加した。利用人数はすべての施設で増加しており、特に施設Hは152.5%、施設Fは135.4%と大幅に増加している。これは昨年に比べ天候に恵まれたことが大きな要因と考えられる。

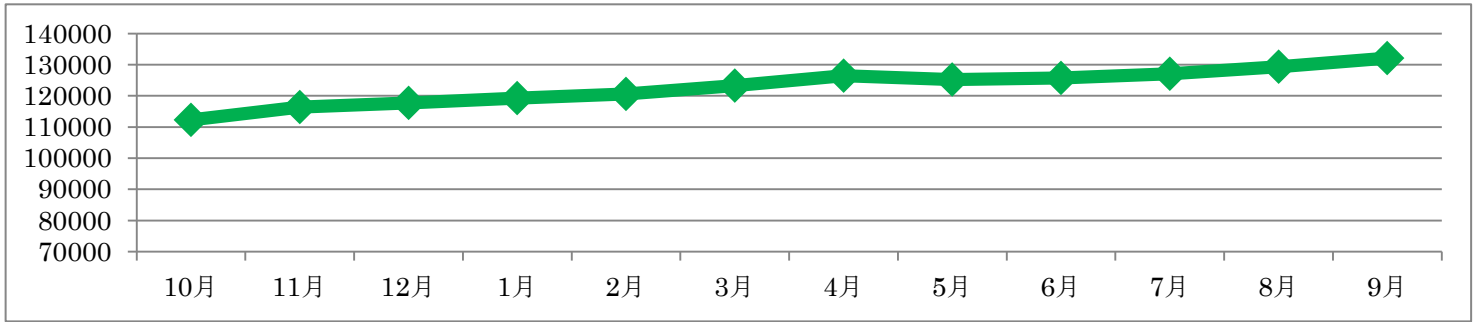
(1)同月前年比



(2)年間推移



(3) 移動年計



4. アクティビティ体験

<アクティビティ体験トピックス>

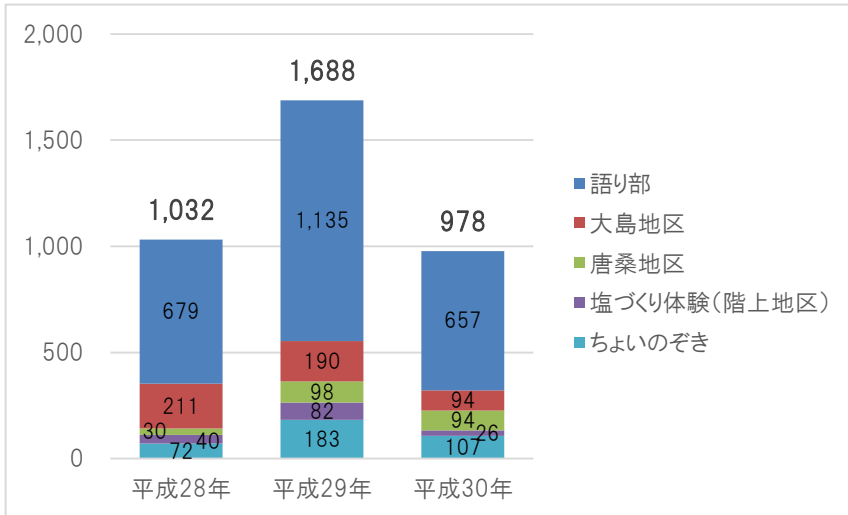
- ・9月の同月前年比は体験人数で 57.9%，体験金額で 87.9%とともに大きく減少した。
- ・ちよいのぞきは人数が 58.5%と減少するものの，金額で 114.7%と増加となった。昨年は雨天で開催出来なかったプログラムが多かったが，今年は中止することなく，料金が高いプログラムの利用が多かったことが金額増の要因として挙げられる。

(1) 体験人数

① 同月前年比

(単位:人)

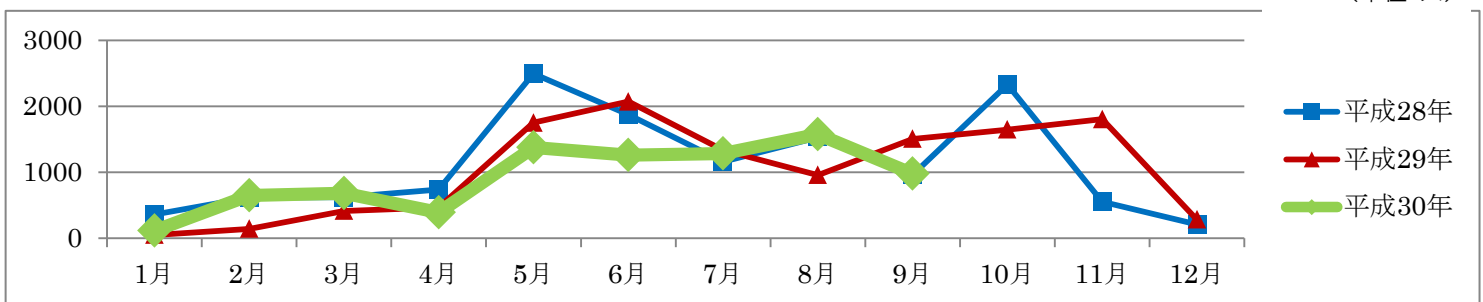
(単位:人)



アクティビティ	平成 28 年 (9 月)	平成 29 年 (9 月)	平成 30 年 (9 月)
語り部	679	1,135	657
大島地区	211	190	94
唐桑地区	30	98	94
塩づくり体験 (階上地区)	40	82	26
ちよいのぞき	72	183	107
総計	1,032	1,688	978

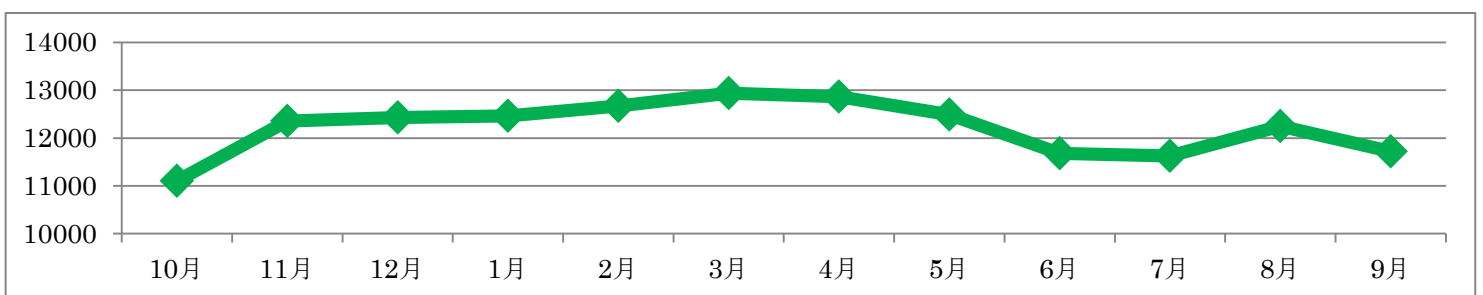
② 年間推移

(単位:人)



③ 移動年計

(単位:人)

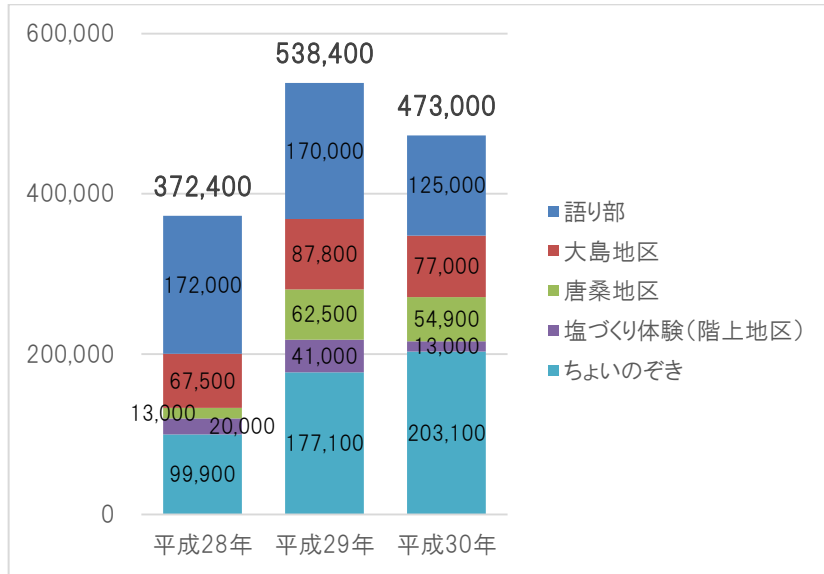


(2)体験金額

①同月前年比

(単位:円)

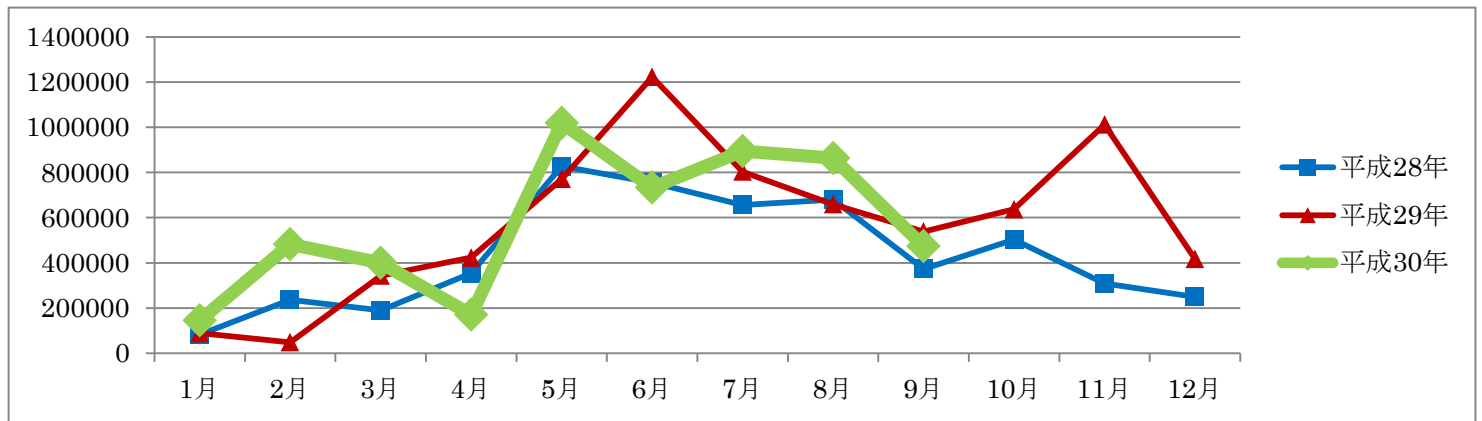
(単位:円)



アクティビティ	平成28年 (9月)	平成29年 (9月)	平成30年 (9月)
語り部	172,000	170,000	125,000
大島地区	67,500	87,800	77,000
唐桑地区	13,000	62,500	54,900
塩づくり体験 (階上地区)	20,000	41,000	13,000
ちよいのぞき	99,900	177,100	203,100
総計	372,400	538,400	473,000

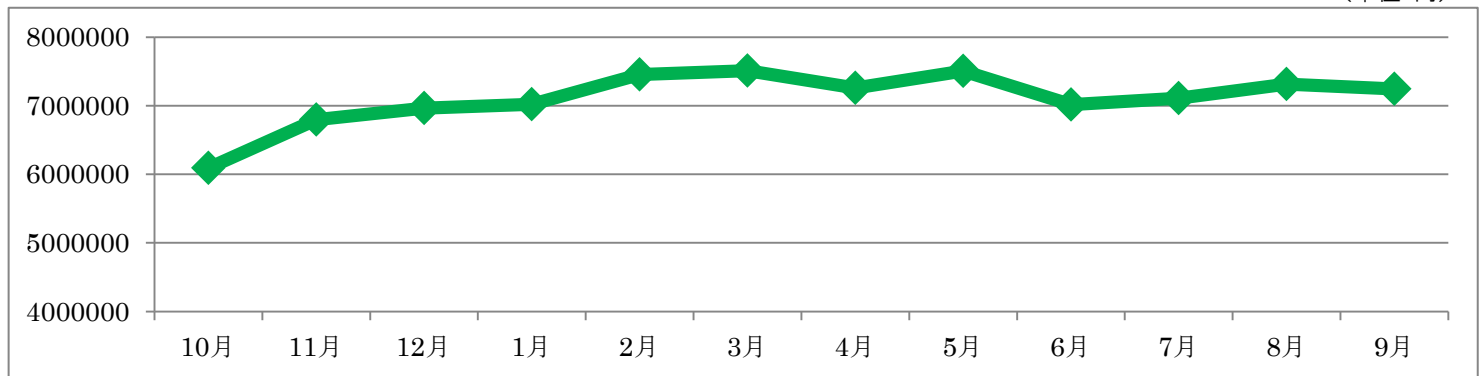
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



5. 観光案内所

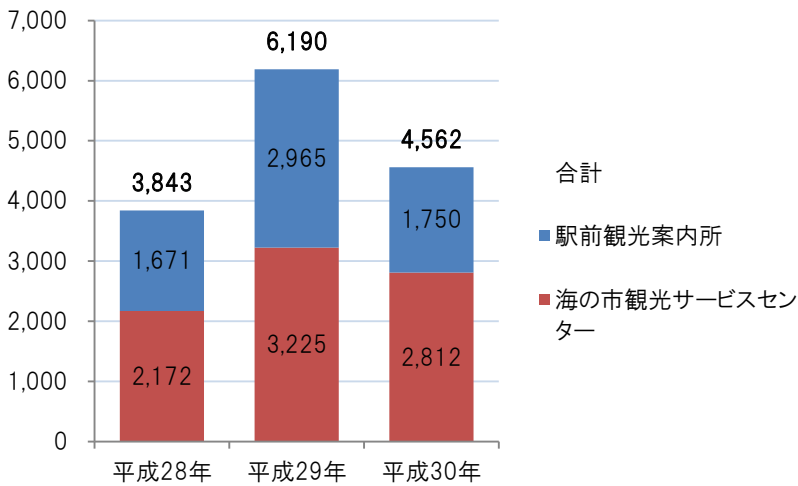
<観光案内所ピックアップ>

・9月の観光案内所利用人数は4,562人で同月前年比の73.7%と激減した。特に駅前観光案内所では同月前年比の59.0%と著しく減少している。駅前案内所の利用者数減少については、昨年は夏休み終盤にかけて大学生のグループによるレンタサイクルの利用が多く、利用者数が伸びたが、今年は例年に比べて大学生の数が少なく、レンタサイクルの利用が伸びなかったことが要因のひとつとして考えられる。

(1)利用人数(同月前年比)

(単位:人)

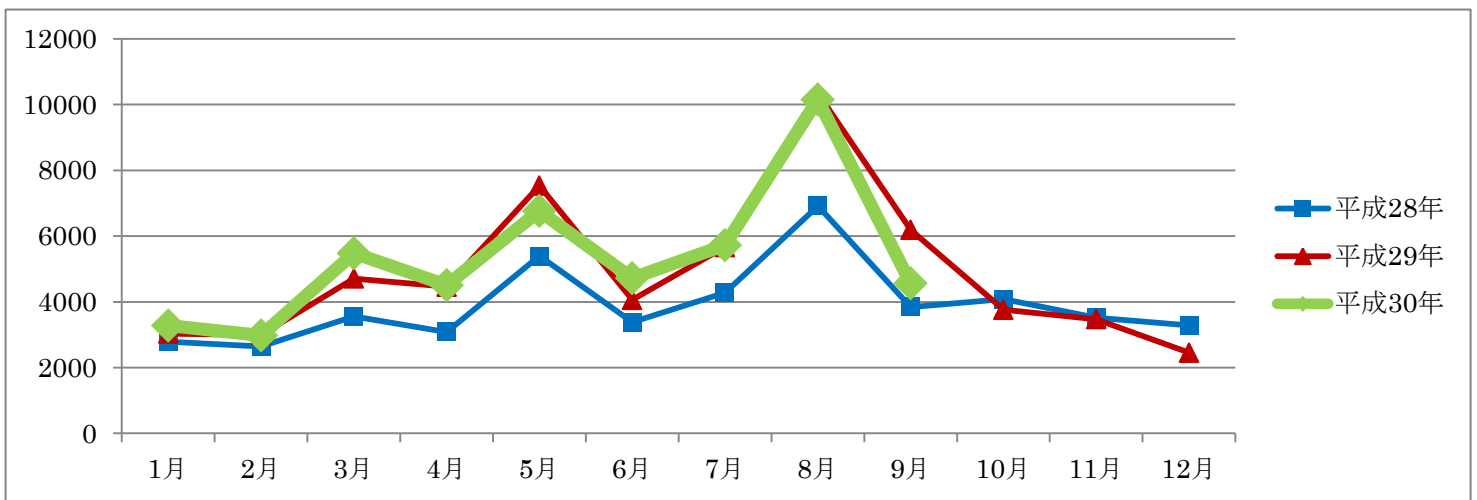
(単位:人)



観光案内所	平成28年 (9月)	平成29年 (9月)	平成30年 (9月)
駅前観光案内所	1,671	2,965	1,750
海の市観光サービスセンター	2,172	3,225	2,812
総計	3,843	6,190	4,562

(2)同年間推移

(単位:人)



(3)移動年計

(単位:人)

